



ちょっとそこまで～お散歩日和(地域編)～



兔 月 園

いきなりですが、かつて旭町に「世界一の大仏建立」の計画があったことをご存知ですか。右の新聞記事、途中までですが、引用します。

大日本仏教会では、思想善導の意味から世界一の大仏を作ることとなり、市外上練馬下土支田480の地所を700坪ばかりを選び、同所の516、日蓮宗妙安寺住職花岡知甫氏が奔走、野村組の手で設計が成り、両三日前板橋署に願出たので所管署でも警視庁に報告、同風紀係で付近関係その他を調査し協議のうえ拒否を決定することとなり、29日午後から係員が下検分を行うが、大仏の高さじつに162尺で丸ビルの1倍半、面積480坪、目の長さ12尺、口の長さ15尺5寸、耳の長さ18尺5寸の座像で、鉄筋コンクリートで作る、その上を青銅でメッキし座像の下18尺のところを御堂を作るといふもの。全国一同の連合会から寄付を募ると・・・

何と彫刻家の北村西望に依頼して、その原型の構想までできていたと言いますから、かなり計画は具体化していたことが分かります。しかし、じわじわと進む戦時体制により、時勢に迎合せざるを得ない状況になったのだろうと推察されます。北村西望の代表作と言えば、「長



崎平和祈念像」が真っ先

に挙げられますが、井の頭公園内に彼の作品が数多く展示された彫刻館があり、ちょっとした異空間を形成しています。一見の価値ありでしょう。

さあ、先号の続きです。「お玉が池」から出発して、わずか1kmほどの散歩道です。その昔ここに小さな小川が流れていたことを想像しながら歩いてみるのは、なかなか楽しいものです。ゴールは白子川です。本来はもっと大きな写真で、しかも地図に番号を添えて、対応する写真を分かりやすく表示すべきですが、ここではあくまでも雰囲気をお伝えするために掲載していると、その趣旨をご理解ください。

大日本仏教会では世界一の大仏建立の計画が旭町にあり、市外上練馬下土支田480の地所を700坪ばかりを選び、同所の516、日蓮宗妙安寺住職花岡知甫氏が奔走、野村組の手で設計が成り、両三日前板橋署に願出たので所管署でも警視庁に報告、同風紀係で付近関係その他を調査し協議のうえ拒否を決定することとなり、29日午後から係員が下検分を行うが、大仏の高さじつに162尺で丸ビルの1倍半、面積480坪、目の長さ12尺、口の長さ15尺5寸、耳の長さ18尺5寸の座像で、鉄筋コンクリートで作る、その上を青銅でメッキし座像の下18尺のところを御堂を作るといふもの。全国一同の連合会から寄付を募ると・・・

東京朝日新聞
昭和7(1932)年
3月1日

高さ丸ビルの一倍半 世界一の大仏建立 佛教聯合會で計畫中

とら、市外上練馬下土支田四八〇の地所を七百坪ばかりを選び、同所の五二六日蓮宗妙安寺住職花岡知甫氏が奔走、野村組の手で設計が成り、両三日前板橋署に願出たので所管署でも警視庁に報告、同風紀係で付近関係その他を調査し協議のうえ拒否を決定することとなり、二十九日午後から係員が下検分を行うが、大仏の高さじつに一六二尺で丸ビルの一倍半、面積四八〇坪、目の長さ一二尺、口の長さ一五尺五寸、耳の長さ一八尺五寸の座像で、鉄筋コンクリートで作る、その上を青銅でメッキし座像の下一八尺のところを御堂を作るといふもの、全国一同の連合会から寄付を募ると・・・



では、このコラムの本当のねらいは何なのかということですが、この散歩道のちょうど半ばに少し大きな通りを横切ります。そこで、街頭表示に「兎月園通り商店街」という名称を発見するはずですが、そう、今回メインでご紹介しなかったのは、この「兎月園」についてです。

兎月園は練馬区最古の遊園地です。大正12年（1923年）から昭和18年（1943年）まで、東武東上線成増駅から徒歩10分ほどの現練馬区旭町（豊溪中学校周辺）にありました。豊島園が大正15年開設ですから、それ以前にできたこととなります。

開園当初は動物がおり、園内ではボート遊びができる池、グラウンドもあったため、東部沿線の案内図では「お子様の天国」「園内の広場は小学生幼稚園の運動会場として最も公的」とあり、家族連れで楽しめる遊園地として紹介されています。ただ、その後は料亭の経営に特化していくので少し趣きが変容していきますが、冒頭に紹介した「世界一の大仏建立」の動きも、この兎月園を核とした観光構想の一環であったとすれば理解できるのではないのでしょうか。

それでは、「昭和12年頃の園内の様子」について、練馬区ふるさと文化館発行の「夢の黄金郷」に、大変興味深くまとめた地図が掲載されていたので、引用します。



この中で、閉園後に移設されたものとして、藤棚が区内練馬東小学校で現在も学校のシンボルとして大切にされています。それから、狛犬は、先の散歩コースのゴール地点近くにある出世稲荷神社の境内に安置されています。

その他、ここには紹介されていませんが、港区にあった勝海舟邸の長屋門もこの地に移築されていて、これが現在、石神井公園近くの三宝寺にあります。

(終)

